ババリア32

2026/11/22掲載

売却価格：**380**万円

低稼働ヤンマー3YM20C換装済！手入れの行き届いたババリア320



基本情報

船種	ババリア 32 (サイズ：32ft)		
サイズ(船検証)	全長：8.95m　全幅：3.20m　全深：1.52m		
進水年月日	1990(平成2)年10月	**製造年式**	ー
航行区域	限定沿海	**定員**	12人
船底塗装歴	あり	**次回船検**	本検査(2027年07月22日)
清水タンク容量	ー	**保管状態**	係留
取材	あり	**出品エリア**	神奈川(関東)

エンジン関連

メーカー	ヤンマーパワーテクノロジー（株）	**エンジン型式**	3YM20C
燃料種類	ディーゼル	**搭載数**	1基
船検証記載馬力	16.0馬力　/　3,200rpm(回転数)	**推進機器種類**	その他

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。
※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。
※巡行速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器
- GPS魚探１
  HONDEX製（PS-800GP）
- オートパイロット
  Ray marine製（２０２２年新品交換）
- コンパス
  ２０２２年新品交換
- アワーメーター
- 燃料計
- タコメーター

外装品
- ドジャー
  折り畳み式
- トランサムステップ
- トランサムラダー
- コックピットテーブル
- 防水スピーカー
- 航海灯
- チークデッキ
- ラット仕様

内装品
- 冷蔵庫
- コンロ
  ２口ガスコンロ
- ギャレーシンク
- オーブン
- 個室トイレ
- クルー用ベッド

装備品
- 陸電システム
- CDステレオ
- 持ち運び式クーラー

セイリングギア
- ジブファーラー
- スピンポール

セイル
- メインセイル
  North Sails製（２０２１年交換）
- ジブセイル
  North Sails製（２０２１年交換）
- スピネーカー

コメント

平成2年（1990年）10月に新造進水登録の「ババリア32」のご紹介です。
本艇の魅力は、近年にかけて主機・帆装・デッキ・航海計器・電装設備に至るまで大規模なリフレッシュが施されている点です。
2021年1月には主機をヤンマー製マリンディーゼル「3YM20C」（16.0PS）へ新品換装した際、推進ユニットであるヤンマー「SD25」セールドライブおよび「SD-EB2A」エンジンベッドもあわせて新品交換されており（同年7月定期検査にて主機換装登録済）、取材時のアワーメーターは197.2時間と非常に少ない稼働時間にとどまっています。また、同年にはNorth Sails製のメインセール・ジブセールをはじめ各種ハリヤードやライフライン、船体貫通部（スルハル）バルブ、電動水洗トイレも新品へ交換済みです。
さらに2022年6月にはデッキ全面へのチークデッキ施工をはじめ、Raymarine製オートパイロットおよびコンパスの新品交換、2020年5月にはHONDEX製GPS魚探「PS-800GP」が装備されるなど、すぐに出航できる充実したコンディションが整えられています。

デッキレイアウトは、バウから両舷サイドデッキ、コックピットベンチ・フットウェルまでチークデッキが敷設されており、コックピット中央には舵輪（ラット）を備えた舵輪台（ペデスタル）にコンパスと折りたたみ式木製テーブルを配置。各種ハリヤード類はキャビンルーフ後端のロープクラッチとウインチへ導かれており、コックピットからの操作性にも配慮されています。
ハードケース入りのライフラフトや折りたたみ式ドジャー、右舷側プロパンガスボンベ格納ロッカー、船外シャワー口など、クルージング装備も一通り備わっています。

キャビン内はババリアらしい温かみのあるウッドパネル内装でまとめられており、前部・後部に各1室の個室キャビン、中央のメインサロン、L字型ギャレー、チャートテーブル（ナビゲーションコーナー）、個室トイレを備えています。
メインサロンは左右対面のネイビーブルーのソファと中央の折りたたみ式ダイニングテーブル（左舷側テーブル下に移動可能なポータブルクーラー搭載）を配し、上下に豊富な収納ロッカー・本棚を確保。ギャレーには温水・冷水切替式シンク（別途ハンドポンプ蛇口付）、氷使用の保冷庫、ジンバル式2口ガスコンロ・ガスオーブンが装備されています。

年式相応の経年変化として、コンパニオンウェイハッチや一部計器カバーのアクリル表面の細かなクラック・曇り、室内天井内張りやポートライト枠周辺のシミ・変色、ダイニングテーブル天板やキャビン床面のニスの擦れ・小キズ、ガスコンロ五徳周りの焦げ跡・サビ、ハッチ金具類のサビ跡などが見受けられますが、船体構造や機関・帆装の主要部分は丁寧に手が入れられており、ファミリークルージングからロングクルーズまで幅広くお楽しみいただける一艇です。
なお、現オーナー様より格安泊地のご相談も可能とのことですので、保管場所をお探しの方もぜひお気軽にお問合せください。

この艇は、神奈川県横浜市のマリーナに係留保管しております。
ご見学の際は、必ずオーナー様の立会いが必要となりますので、事前に必ずお申し出をお願いします。
なお、天候及び海上の状況により試乗出来ない場合もありますので、ご了承下さい。

ハル周り

ハル全体は、年式相応の経年変化や使用感はあるものの、取材時の目視確認の範囲ではFRPの大きな割れや構造的な損傷は見受けられません。
バウ先端付近に小キズや擦れは見られますが、大きな凹みは見当たりません。
両舷とも前方から中央にかけてブルー系の船名ロゴのグラフィックデカールが貼られており、紫外線等による色あせやひび割れ・細かな剥がれが見受けられます。
また、海上係留保管に伴う水垢や雨垂れ跡、フェンダーとの接触による擦れ跡が随所に確認できますが、両舷後方のブルーのハルストライプおよび「BAVARIA 320」のモデルロゴステッカーは比較的きれいに残っています。
トランサム（船尾）周辺につきましては、左右両舷の縁（エッジ部分）に接触によるゲルコートの欠けや小キズが数箇所見られるほか、左舷後方喫水線付近の排水口下にはサビ垂れ跡が確認できます。
トランサム中央には収納式のステンレス製スイムラダー、陸電インレット、ステップが備わっています。

デッキ周り

2022年6月にデッキ全面へ施工されたチークデッキは、バウから両舷サイドデッキ、コックピットベンチ・フットウェルまで敷設されており、屋外係留に伴う色あせや一部コーキングの経年変化は見受けられるものの、全体的にしっかりと張られています。
取材時の目視確認の範囲では、デッキ面にFRPの大きな割れや歩いた際の顕著なフワつきは見当たりません。
バウデッキ先端にはステンレス製バウパルピット（ステップ付）とアンカーローラー、ジブファーラーが備わり、アンカーロッカー内にはダンフォース型アンカーおよびロープ・チェーンが格納されています。
バウからアフトにかけてのアルミ製トーレールおよびスタンション・ライフライン（2021年交換済）も一通り整っています。

マストおよび帆装周りにつきましては、2段スプレッダーのアルミ製マストとブームが立ち、2021年に交換されたNorth Sails製のメインセール・ジブセールをはじめ、各種ハリヤード・トッピングリフト・スピンネーカーハリヤード（いずれも2021年交換済）、スピンネーカーポール、リジッドブームバングを装備しています。
キャビンルーフ上には開閉可能なバウハッチ・センターハッチ、ハードケース入りのライフラフト、メインシートトラベラー、さらに両舷後端に4連ロープクラッチとLEWMAR製ウインチが配置されており、折りたたみ式のドジャーも備わっています。
なお、マストステップ直前のキャビンルーフ面には塗装または滑り止めシールの剥がれ跡が、またスライド式コンパニオンウェイハッチのアクリル板には紫外線による細かな表面クラックが見受けられます。

コクピットには、ステンレス製ラット（ホイール）を備えたステアリングペデスタルにコンパス（2022年6月新品交換）と折りたたみ式木製コクピットテーブル（小物入れ付）が設置され、ペデスタル足元にはヤンマー製エンジンタコメーター・操作パネルが配置されています。
左舷側コーミングのクリア蓋付き計器ボックス内には、2022年6月に新品交換されたRaymarine製オートパイロット操作パネルや燃料計等が収められ、両舷コーミング上にはLEWMAR製セルフテーリングウインチ（各2基）と屋外スピーカー、右舷後方ベンチ下にはプロパンガスボンベ2本格納ロッカー、右舷コーミングには船外シャワー口も備わっています。
コンパニオンウェイ右舷側の風向計・マルチ計器および計器ボックスのアクリル蓋には経年による表面の細かなひび割れ・曇りが見受けられます。

室内（全体）

キャビン内はババリアらしい温かみのあるウッドパネル内装でまとめられており、前部・後部に各1室の個室キャビンと、中央のメインサロン、ギャレー、チャートテーブル（ナビゲーションコーナー）、個室トイレ（2021年に電動水洗トイレへ交換済・室内温水シャワー付）を備えた居住性の高いレイアウトです。

メインサロンには、左右対面のネイビーブルーのファブリックソファと中央の折りたたみ式ダイニングテーブルが配置され（左舷側のテーブル下には移動可能なポータブルクーラーも搭載）、頭上のスカイライトハッチおよび両舷の開閉式ポートライト（カーテン付）から自然光が差し込みます。
両舷上部には扉付きロッカーやハンガーロッカー、本棚が備わり、右舷棚にはCDステレオおよび無線機（YAESU FT-707S）が設置されています。
また、左右ソファ下や背面にも収納スペースがあり（右舷ソファ下にバッテリー格納）、中央の床板下ビルジスペースは乾燥した状態が確認できます。
なお、年式相応の使用感として、天井内張りやポートライト枠周辺のシミ・変色、ダイニングテーブル天板およびキャビン床面のニスの擦れ・小キズが見受けられます。

コンパニオンウェイ左舷側のギャレーには、温水・冷水切替式シンク（別途ハンドポンプ蛇口付）と氷使用の保冷庫、2口

ガスコンロ・ガスオーブンが備わっています。
シンク下の点検扉内では2021年に交換された船体貫通部（スルハル）のバルブおよび給排水配管が確認でき、コンロ天板（五徳周り）には使用に伴う焦げ跡・サビが見られます。

コンパニオンウェイ右舷側のチャートテーブル（引き出し付）壁面には、BAVARIA YACHTS純正の配電盤（CALIRA Panel 411）と、2020年5月装備の本多電子（HONDEX）製GPS魚探「PS-800GP」（画面表示確認済）が配置されています。

室内（前方室・オーナーズルーム等）

メインサロンから木製ドアで仕切られた前部個室キャビン（バウバース）は、大人2名がゆったりと横になれるV型バース（中央に差し込み式のインフィルクッション付）を備えています。
ネイビーブルーのファブリッククッションには年式相応のわずかな擦れやシワは見られるものの、大きな破れや汚れは見受けられず、天井のスカイライトハッチからは自然光と風を十分に取り込めます。

両舷側壁面は温かみのあるウッドパネルで仕上げられており、左右それぞれに扉付き・オープン式の収納ロッカーが並んでいるほか、左舷後方にはハンガーロッカーも備わっています。
また、バース中央の足元側には予備ロープ等が収まる収納スペース、さらにマットレス下にも船底形状を活かした大容量の床下収納スペースが確保されており、クルージング時の荷物収納にもゆとりがあります。

ギャレー（キッチン）周り

コンパニオンウェイ左舷側に配置されたL字型のギャレーは、使い勝手の良い動線と十分な収納力を備えています。
カウンター手前側には温水・冷水切替式の丸型ステンレスシンク（別途ハンドポンプ蛇口付）が設けられ、シンク下の点検扉内には2021年に交換された船体貫通部（スルハル）のボールバルブおよび給排水配管が収められています。

シンク奥のカウンター天板下には、深さのある上蓋式の保冷庫（氷使用）が組み込まれており、庫内底面の一部にわずかなサビ跡が見られるものの全体的にきれいな状態が保たれています。
その奥にはジンバル式の2口ガスコンロ・ガスオーブン（プロパンガス使用）が設置され、オーブン庫内には天板と網棚が付属しています。
なお、コンロ天板（五徳周り）やオーブン枠・庫内底面には使用に伴う焦げ跡やサビが見受けられます。

カウンター上部にはステー付きの2連扉収納ロッカー（食器ラック付）と開閉式ポートライト（明かり取り窓）が備わり、カウンター下には3段の引き出しおよび収納スペースも確保されています。
また、カウンター縁の木部には使用に伴うニスの擦れ・経年変化が見られます。

トイレ・シャワー周り

コンパニオンウェイ右舷側（チャートテーブル後方）に配置された個室トイレは、木製ドアで仕切られた清潔感のある空間です。

2021年に新品へ交換された電動水洗式のマリントイレが設置されており、便座やボウル内部もきれいな状態が保たれています。
左手側には手洗い用の洗面シンク（温水・冷水対応、ハンドシャワー兼用の蛇口付）と鏡、収納ロッカーおよび小物入れが備わり、床面には水はけ用の木製すのこ（チークグレーチング）が敷かれています。
また、上部のポートライト（明かり取り窓）から自然光と換気を取り込むことができます。
なお、鏡の縁部分や水栓金具などには年式相応の経年変化や使用感が見受けられます。

エンジン周り

ヤンマー製マリンディーゼルエンジン「3YM20C」（検査手帳記載出力：16.0PS／11.80kW、3200rpm／エンジン銘板：2017年5月製造・No. E14161）が搭載されています。
2021年1月にエンジン本体を新品へ交換した際、推進ユニットであるヤンマー「SD25」セールドライブおよび固定用架台である「SD-EB2A」エンジンベッドもあわせて新品へ交換されており（同年7月の定期検査にて主機換装登録済）、駆動系・据付ベースを含めて一新されている点が大きな魅力です。

コンパニオンウェイステップ下および側面の点検ハッチからエンジン各部へアクセスできる構造となっており、外観は塗装の艶もしっかりと残っていて、取材時の目視確認の範囲では顕著なサビやオイル漏れ・滲み、エンジンパン底面の溜まり水も見受けられず、クリーンな状態が保たれています。

機関室内にはボルボペンタ（VOLVO PENTA）製の油水分離器（燃料フィルター）や海水ストレーナー、冷却水リザーバータンク（LLC残量適正）が整然と配置されており、オイルフィルター（交換日「2022/9/28」記載）や燃料噴射ポンプ周り、各種ホース・配線類も良好なコンディションを保っています。
コックピットの舵輪台（ペデスタル）足元にヤンマー製タコメーターおよび操作パネルが備わっており、デジタル表示部は

液晶がやや薄くなっているものの、取材時の確認ではアワーメーター197.2時間を表示していました（※左舷計器ボックス内には旧主機時代のものと思われるVDO製アワーメーターが残っています）

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！



[神奈川エリア]　伊佐(いさ)

ご覧いただく皆さまに、安心してお取引いただけるよう丁寧な対応を心がけています。 船の状態や特徴など、気になることがあればいつでもご相談ください。 売却・購入をお考えのオーナーさまからのご連絡、心よりお待ちしております。

070-6916-0741

s-isa@e-fran.jp